

## 2024 年国民スポーツ大会 静岡県「少年男子」代表選手選考会

- 開催日 2024 年 5 月 11 日（土）、12 日（日）
- コース 葛城ゴルフ倶楽部・山名コース（K グリーン） 6,960 ヤード パー72

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。  
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に記載されるので必ず参照すること。  
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に別に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は「一般の罰(2 罰打)」となる。

### ローカルルール

1. アウトオブバウンズ（規則 18.2）
  - (a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
  - (b) 2 番・3 番・7 番・8 番・14 番において、フェンスと白杭が併設されている箇所は、フェンスのコース側の縁がコースの境界を定める。（ローカルルールのひな型 A-3 を適用する。）
2. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則 16）
  - (a) 修理地
    - 1) 青杭又は白線によって囲まれた区域。
  - (b) 動かさない障害物
    - 1) 排水溝
    - 2) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部として扱う。
3. プレー禁止区域

電磁誘導カート用の 2 本のコンクリート軌道は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。
4. パッティンググリーン（規則 13）

規則 13.1f に基づき救済を受ける目的外のグリーンとは、カラーを含むものとする。
5. 送電線によって方向を変えられた球

14 番ホールにおいて、球が高圧送電線に当たったことが分かっている、または事実上確実な場合、そのストロークはカウントしない。そのプレーヤーは罰なしに、直前のストロークを行った場所から球をプレーしなければならない。（何をすべきかについては規則 14.6 を参照）  
（ローカルルールひな型 G-9 を適用する。）
6. 46 インチを超える長さのクラブの使用禁止（ローカルルールひな型 G-10）

ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き 46 インチの長さを超えるクラブを使ってはならない。このローカルルールに違反したクラブでストロークを行なったことに対する罰：失格。こうした長さの仕様に適合しないクラブを持ち運んでいるだけで、そのクラブでストロークを行っていないのであれば、このローカルルールに基づく罰はない
7. クラブと球
  - (a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。  
ローカルルールひな型 G-1 を適用する。
  - (b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。このローカルルールの違反の罰：失格
8. プレーの一時中断と再開（規則 5.7）

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返し通報する。  
険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。  
プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

9. 練習(規則 5.2)

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

10. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。このローカルルールの違反に対する罰：違反のあったホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

11. シューズの使用

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない。

伝統的なスパイク・すなわち地面を深く貫くようにデザインされた一つあるいは複数の鋳を有するスパイク（メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない）

（ローカルルールひな型 G-7 を適用する。）このローカルルールの違反の罰：規則 4.3 参照

12. 移動

プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。ただし、ホールとホール間の移動、ストロークと距離の罰に基づいてプレーする(あるいはプレーした)プレーヤーは常に動力付きの移動機器に乗車して移動することが承認される。このローカルルールの違反に対する罰：違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がプレーするホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。

13. 特別な救済措置

17番ホールにあるペナルティーエリアの中に球がある場合（見つからない球がそのペナルティーエリアに止まったことが分かっている、または事実上確実である場合を含む）、プレーヤーは次の選択肢があり、それぞれ1打罰で：規則 17-1 に基づき救済を受ける。または、追加の選択肢として、元の球か別の球を「グリーン手前の白線で囲まれた」ドロップゾーンにドロップすることができる。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

（ローカルルールのひな型 E-1.1 を適用する。）

### 競技の条件

1. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する。

2. 競技終了時点

本競技は競技委員長の成績発表をもって競技終了とする。

### 注 意 事 項

1. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合は「JGAの行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には競技規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。
2. コース内で携帯電話、スマートフォン、タブレット他、電子機器（距離計測器除く）の使用を禁止する。
3. ティーマークは、青を使用する。
4. 打放しの練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コインまでとする。
5. ウェアは高等学校ゴルフ連盟ユニフォーム規定に従うこと。
- 6.ロッカーでの飲食は禁止します。
7. スループレーです。